

事務事業 No./名称	■サービス部門 こども-10私立保育所等入所事業 □支援部門						
主管課	保育課	関連課	こどもみらい課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	地域の子育て支援を行う。 待機児童0人						
人口等のデータ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考		
	人口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日(住民基本台帳) ・対象者数=各年4月1日現在 私立入所児童数		
	世帯数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
事業の対象者数	1,453人	1,290人	1,079人				
運営資源状況	決算値(千円)	1,288,222	1,180,869	1,009,129			
	(国・県)	526,563	496,559	404,229			
	(負担金等)	404,276	396,062	383,979			
	(一般財源)	357,383	288,248	219,921			
	人員配置数	3人	3人	3人			
	人件費(千円)	24,369	26,140	26,068			
	協働のパートナー						
事務事業運営経費	総事業費(千円)	1,312,591	1,207,009	1,034,197			
	市民1人当りの経費(円)	7,406	6,811	5,838			
	対象者1人当りの経費(円)	903,366	935,666	958,477			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
待機児童数(各年度4月1日現在・私立保育園分)	○	目標値	10人	5人	5人	5人	0人
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	26人	28人	21人	25人	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
私立保育所等入所事業	1,288,222千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒ □A ■B □C □D □E	
	事業の概要	市内の私立保育所、市外の公私立保育所に入所している市内在住の児童に係る運営費等に対する扶助費を執行する。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒ □A □B □C □D □E	
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	待機児童解消を目指し定員増を図っているが、待機児童の解消には至っていない。更なる工夫、取り組みが必要である。		
課題解決のための取組	待機児童対策として、保育所最低基準を遵守しつつ、保育士の弾力的配置等により、定員を超えた弾力的な運用による入所児童の受入れ。民間保育園の分園の設置や定員増。なお、事業の対象者数については、これまで各年3月1日現在でとらえていたが、平成24年度から、4月1日現在でとらえるべく見直しを行った。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	待機児童の解消		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		待機児童の解消に向けて、認定こども園の設置や玉縄地域における子育て支援施設の整備計画を策定しながら入所枠の拡大を図る。また、家庭的保育事業制度の更なる活用については、事業の拡大に向け研修などを実施し、多様化する保育ニーズに対応していく。	課長等名	
		③有効性 ○			↓ A	保育課長
		④公平性 ○				進藤 勝

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
私立保育所等入所事業	1325	私立保育所運営扶助費	247,761	220,143	○	○	○	○
	68	私立保育所運営扶助費	1,082,337	1,016,521	○	○	○	○
	68	管外委託運営扶助費	51,290	46,137	○	○	○	○
	68	管外委託法外扶助費	3,540	5,421	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							